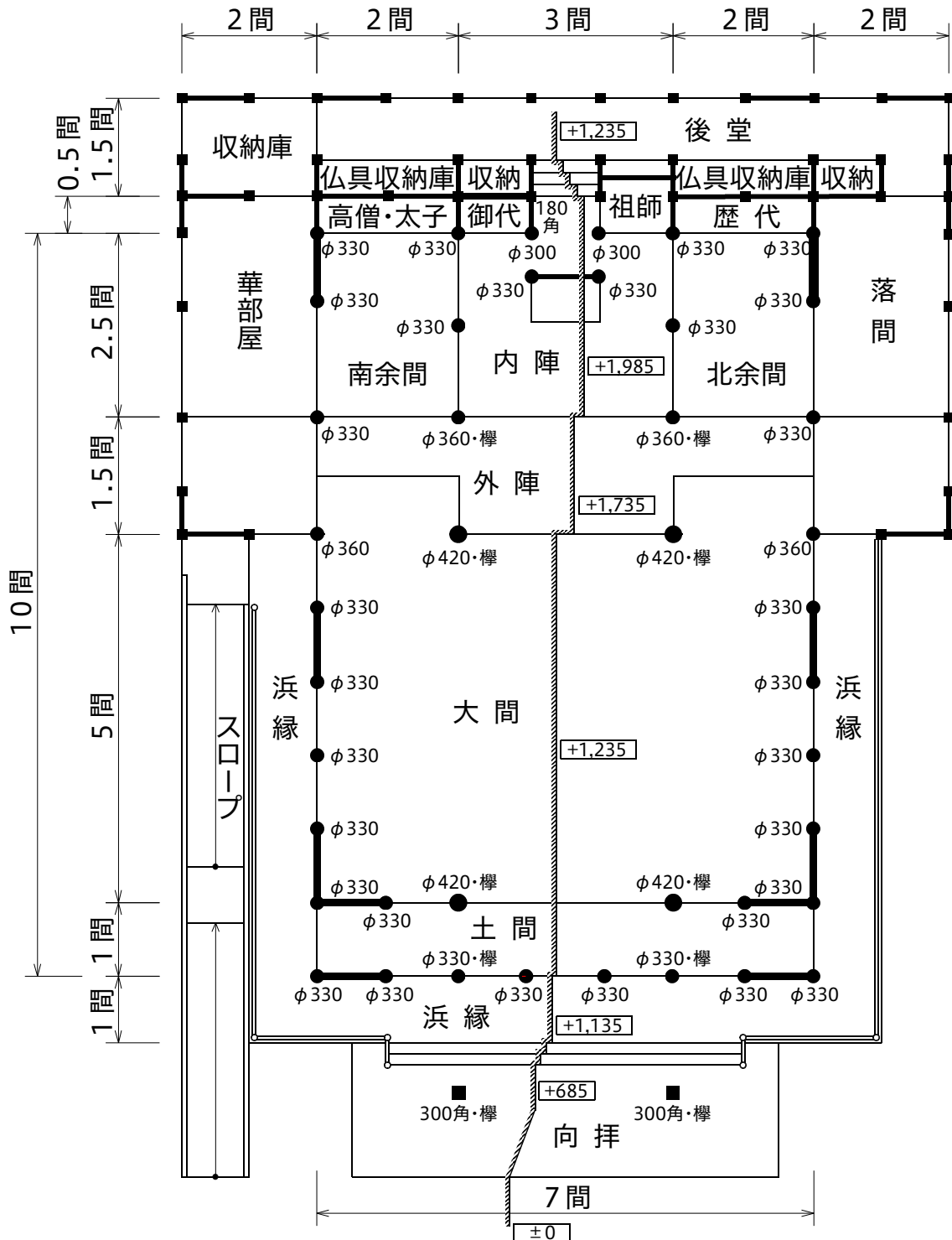


真宗大谷派本龍寺 本堂建設事業

《 基本方針 》

- ① 今後予想される巨大地震にも耐える堅牢な建物であること
- ② 真宗大谷派の伝統に則った建築様式であること
- ③ 基本的間取りは下図を参照のこと
- ④ 幅7間×奥行5間の柱のない空間（大間）^{だいま}を確保すること
- ⑤ 参詣者は土間で靴を脱ぎ大間に入室する形式であること
- ⑥ 参詣者は大間で基本的には椅子使用が前提であること
- ⑦ 南側（下図左側）に車椅子用スロープを設けること



※特記なき限り柱の材種は檜とする ※「φ420・樺」以外の柱寸法は参考値

《 設計仕様 》

- ① 規模・構造 間口7間×奥行10間（身舎）、三方庇付
木造・撞木造流れ向拝付
柱頭装置；和様出組 二重垂木（1枝5.5寸）
基礎 ；鉄筋コンクリート造
- ② 屋根 三州製日本瓦 身舎；丸平一体型本瓦葺 庇屋根；棧瓦葺
- ③ 柱 身舎；丸柱 檜・桧
- ④ 外壁・内壁 原則として漆喰塗り仕上げ
- ⑤ 天井 内陣；折上小組格天井 余間・外陣・大間；格天井

《 工事内容 》

- ① 地業工事
- ② 本堂新築工事
- ③ 電気設備工事
- ④ 給排水衛生設備工事

《 建築費用 》

230,000,000円

※本堂単体の建設費用

※既存本堂等解体工事、内陣荘厳・仏具関係は別途

《 提供資料 》

- ①地質調査データ一式 30mボーリング×2カ所 → 現場説明会時にお渡し致します

《 建設計画のご提案について 》

- ① 設計施工一体型の建設計画をご提案下さるようお願いいたします
- ② 提案書はA2用紙1枚に「平面図」「立面図」「イメージ図」「設計概要」「設計趣旨」を
まとめ「見積明細書」を添付して各2部ご用意下さい
- ③ 現場確認をご希望の場合は事前にご連絡下さい
- ④ 提案書の作成に要する経費は御社のご負担になることをご了承下さい
- ⑤ 提案書は返却できませんことをご了承下さい
- ⑥ 提案書のご提出・ご郵送は2016年3月25日(金)までに本龍寺へお願い致します

《 建設業者選定について 》

- ① 2016年4月2日(土)に本龍寺にて「建設計画提案会」を行います
- ② 提案書に基づいて各社30分の内容説明と10分の質疑応答をお願い致します
- ③ 各社のご提案内容を当委員会で審査させて頂き、追って結果を通知致します

真宗大谷派本龍寺「本堂建設委員会」

〒444-1221 愛知県安城市和泉町中本郷41

TEL.0566-92-0505 FAX.0566-92-5212

和泉の本龍寺

検索